

名古屋開催 ワークショップのご案内

お客様各位

拝啓 時下益々ご清栄の段お喜び申し上げます。日ごろは格別なるお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。さて、ブルカーナノ表面計測事業部では下記の最新製品群のワークショップを開催させて頂く事となりました。当日は、アプリケーション事例の紹介や実機を用いたデモンストレーションを実施させて頂く予定となっております。ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、皆様のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

ブルカー・エイエックスエス株式会社
ブルカーナノ表面計測事業部 事業部長 相川 重夫

記

- 開催日： 一日目 2016年7月28日(木) 10:00~16:00(予定)
二日目 2016年7月29日(金) 10:00~16:00(予定)
- 内容： 下記システムの製品概要、特徴及び、アプリケーション事例などのご説明、実機を用いたデモンストレーション (参加費：無料)
- 製品： 多機能摩擦摩耗試験 UMT TriboLab
非接触3次元リアルカラーイメージング光干渉型顕微鏡 Contour Elite I
高性能ナノインデンテーション NanoForce
(製品の概略は裏面をご参照下さい)
- 開催場所： ウィンクあいち 愛知県産業労働センター
1302 会議室
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38
(各線 名古屋駅下車徒歩5~6分)

- お申込み方法：
担当営業 鈴木 大輔 電話：03-3523-6361
E-Mail: Daisuke.Suzuki@bruker.comにご連絡ください。

※メールでお申込みの場合、タイトルに「名古屋WS申し込み」と明記いただき以下の項目をご記入ください。

・勤務先名 ・ご所属部署 ・お名前 ・メールアドレス
・ご住所 ・TEL ・ご興味のある製品



ウインクあいち 地図

- プログラム：

時間	内容
10:00~10:20	開会のご挨拶
	ブルカーナノ表面計測事業の事業内容及び、取扱製品について
10:20~11:00	多機能摩擦摩耗試験機 UMT-TriboLab ご説明
11:00~11:50	リアルカラーイメージング対応 白色光干渉型顕微鏡 Contour Elite ご説明
11:50~12:20	ナノインデンテーション NanoForce ご説明
12:20~13:20	昼食
13:20~16:00	装置デモンストレーション * 当日の参加人数によりグループを分けさせて頂く予定です。
	※セミナー終了後に個別の御質問等ある方は御声掛け頂ければ対応致します。

製品のご紹介

多機能 摩擦摩耗試験装置 UMT-TriboLab



最新世代のUMTは、多種多様なモジュール方式で設計されており、汎用性が高く、選択する構成によって、一台のプラットフォームでいくつもの異なる摩擦・摩耗試験が可能なメカニカル・トライボロジータスターです。

- ベースシステムに統合した高速・高トルク 高性能モーターを採用
- ノイズレベルをフルスケールの0.02%に低減させた11種類のゴールドシリーズセンサー
- システムコンポーネントの自動認識が可能なTriboIDチップ
- AEセンサーによる材料の破壊検出やECRセンサーによる摺動中の通電状態など測定が可能



リアドライブ



高速往復ドライブ



ロータリッドライブ



ブロックオンリングドライブ

非接触3次元リアルカラーイメージング型光干渉顕微鏡 Contour Elite I

従来の白色光干渉顕微鏡にユニークなイルミネーション技術をとりに、カラーイメージング能力を向上した最新システムです。光干渉測定技術が提供する高い正確性、再現性データに高感度カラーイメージングが備わることで、これまでわからなかった細部の表面形状評価を実現します。

- 測定対象を視覚化する忠実性の高いカラーイメージング
- ユニークな光照射技術の採用により白色干渉法と高質カラーイメージングを実現
- 良質なカラーイメージングを実現するホワイトバランス調整機能搭載
- 色差、輝度差、高低差を用いて自動で任意のリジョン別 形状・粗さ解析が可能



Metalの表面形状 2mm角、1nmZ分解能

高性能ナノインデンテーションシステム NanoForce

高い剛性を有する走査型プローブ顕微鏡 Dimension Iconのプラットフォームを採用。また、新たに開発された電磁駆動ベースによる高精度な押し込み駆動と、高分解能静電容量ゲージによる変位量測定とを融合させた高精度測定ヘッドを搭載。微小領域におけるナノ構造材料の様々な機械的特性を高精度に計測することを実現しました。

- ボイスコイル機構を採用したヘッドアセンブリは高精度な押し込み駆動が可能。変位量測定に使用される静電容量ゲージは変位ドリフトの影響を排除するため、駆動機構部とは完全に切り離されております。
- ナノからマイクロスケールでの測定が可能な動的モードでは、発振荷重を重畳して印加することにより侵入深さにおける連続的な接触剛性を算出します。押し込み変位を常にモニタリングしながら硬度、弾性率、曲げ応力、疲労、破壊靱性といった材料の機械的な特性を評価可能です。

